令和８年度　環境保全計画書

株式会社Ｊ－オイルミルズ神戸工場

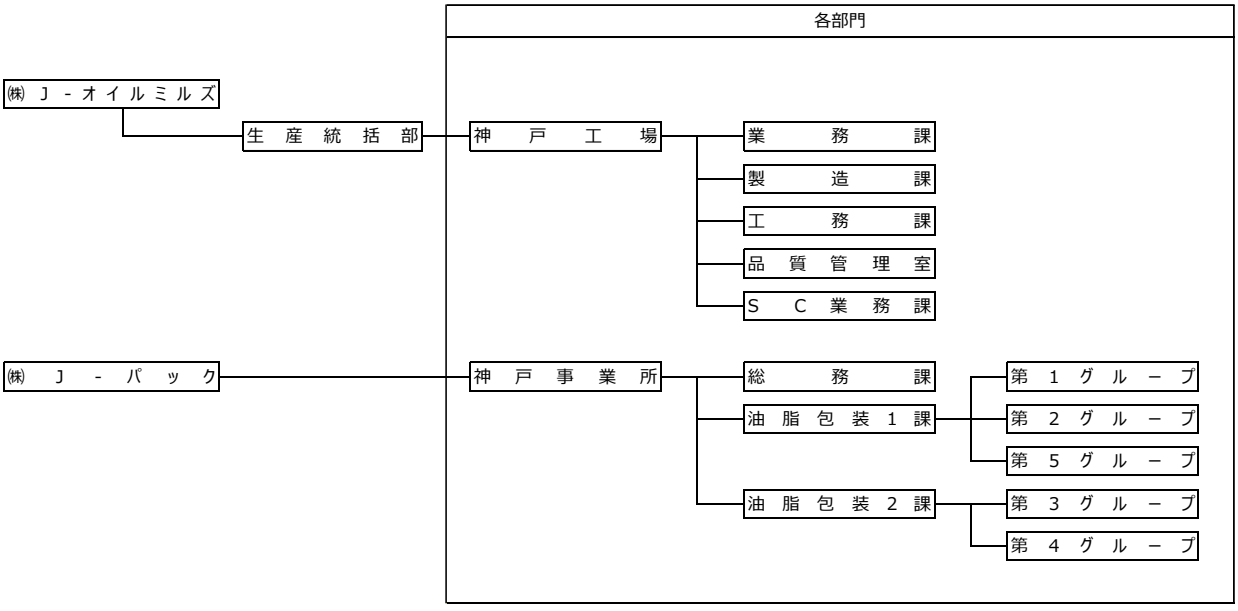
1. 環境保全に関する基本方針（基本理念）

私たちJ-オイルミルズグループは、目指すべき未来『Joy for Life 食で未来によろこびを』を実現するため、人間尊重を基本として多様なステークホルダーと適切に協働しながら、地球環境への負荷軽減と持続可能な循環型社会の実現に貢献していきます。

また、当社神戸工場は、J-オイルミルズグループ環境経営理念に基づき、環境方針を以下の通り定めます。

１）地球環境・社会の状況と事業活動との関連性を把握・評価し、課題解決に取り組みます。
２）環境負荷の極小化を追求します。地球資源を大切にし、省資源・省エネルギー、再生可能エネルギーの活用などにより、温室効果ガス排出量の低減に努めます。
３）資源の利用効率の最大化、生態系が保全される調達に努め、生物多様性を含む自然環境の保全に貢献します。
４）関係法令等を遵守し、国際的な基準・規格等に的確に対応します。
５）地域住民の視点に立った事業所を目指し、顧客、生活者や地域とのつながりともに発展します。
６）具体的な行動に結び付けられるよう、体系的な教育や啓発を行います。

２．環境保全に関する組織の現況



３．重点取り組み目標・計画

令和８年度の重点目標・計画

①　目標　産業廃棄物の削減
取組内容　産業廃棄物の分別と有価物化の比率向上による削減

②　目標　CO2 排出量の削減
取組内容　エネルギー使用施策の検討と実施（節電・省エネ等）、生産効率の向上

4. 公害防止対策に係る計画

ア.公害防止対策の目標及び目標値

	目　　標
大気汚染防止対策	◆大気汚染防止法、大気汚染防止法第 4 条第 1 項の排出基準に関する条例（兵庫県条例）及び環境の保全と創造に関する（兵庫県条例）等の法令の規定を遵守する。 神戸工場は、熱水循環装置の適正な維持管理に努める。
水質汚濁防止法	◆水質汚濁防止法、「水質汚濁防止法第 3 条第 1 項の排水基準に関する条例（兵庫県条例）及び環境の保全と創造に関する（兵庫県条例）」等の法令の規定を遵守する。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。 甲南ユーテイリテイ株式会社が、管理処理。（４工区地域）
悪臭防止対策	◆「悪臭防止法」及び「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」に定める基準を遵守する。さらに、神戸市悪臭防止暫定指導細目の目標値を遵守する。
産業廃棄物対策	◆廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の法令の規制を遵守し、廃棄物の適正処理を行う。これにより、環境汚染の未然防止に努める。 ◆廃棄物の再利用を促進することで、削減する。

イ．目標達成のために講ずる措置・対策

目標項目		目標達成のために講ずる措置
大気汚染防止対策	ばい煙の排出規制の遵守	◆熱水循環装置の適正な維持管理に努める。
水質汚濁防止対策	排出水の水質管理及び汚濁負荷の総量管理	◆排水処理施設の適正な維持管理に努める。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。 甲南ユーテイリテイ株式会社が、管理処理。
悪臭防止対策	悪臭の防止および法令規制の遵守	◆「悪臭防止法」及び「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例)」に定める基準を遵守する。 さらに、神戸市悪臭防止暫定指導細目の目標値を遵守する。 ◆定期的な計測と設備維持管理を行う。
産業廃棄物対策	廃棄物の処理及び清掃に関する法律などの法令の規制を遵守	◆産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度、廃棄物の保管・処分基準を遵守し、法定の記録・報告を実施する。
	廃棄物の発生抑制・再利用	◆産業廃棄物の再資源化及び減量化に関する処理計画を策定し、適切に市へ報告を行う。 ◆廃棄物の再利用を促進することで、削減する。

５．地球温暖化対策に係る計画

ア．前年度の電気・燃料等の使用量及び今年度使用予定量

活動の区分	燃料の種類	単位発熱量（GJ）	2025 年度使用量	2026 年度使用予定	単位	換算係数	CO2 排出量(ｔ)	
							2025 年度実績	2026 年度予定
燃料の使用	都市ガス	45.0	929	875	千Ｎ㎥	tCO2/千 Nm3	1,904	1,794
	その他		―	―	―	―	―	―
電気事業者からの供給電力（関西電力）		―	16,684	15,716	千 kWh	0.415*	6,924	6,522
電気事業者からの供給電力（一般企業**）		―	0	0	同上	―	0	0
熱供給事業者**からの供給熱利用（10k 蒸気換算）		―	323,985	305,194	蒸気ｔ	0.0209	6,771	6,378
合計		―	―	―	―	―	15,599	14,694

＊　係数は、関西電力の CO_2 排出係数 0.415 を使用

＊＊電気事業者からの電力供給（一般企業）及び熱供給事業者・・甲南ユーテイリテイ株式会社
2019 年以降は、関西電力のみの供給になります。

イ．基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度の二酸化炭素排出削減目標

	排出量		削減目標	削減率（%）
	基準年度（2013 年度）	前年度（2025 年度）	今年度（2026 年度）	今年度（前年対比減）
二酸化炭素（ｔ）	27,680	15,599	14,694	5.8%

ウ．目標達成のために講ずる措置･対策

措置の区分	具体的対策	目標
エネルギー使用の合理化	製造工程における省エネ計画の実行	CO2 排出量（原単位）2030 年までに 2013 年度比の 60%削減 2050 年までに CO2 排出実質ゼロ
	放熱箇所の改修によるロス削減	
	充填工場における省電力化	
	室内温度管理適正化	徹底による電力使用量削減
	休み時間等の消灯徹底	
	照明のＬＥＤ化	
再生可能エネルギー導入の推進	甲南ユーテイリテイ株式会社からバイオマス燃料を使った蒸気の購入	バイオマス燃料を使った蒸気の購入を継続
	クリーン電力の購入	電力量の 60%

6. 公害防止対策以外の環境保全に係る計画

	分野	項目	目標
1	産業廃棄物の 再資源化推進	再資源化率向上を目指す	99.99%以上
2	自動車対策	ハイブリット社用車の継続保有	２台
3	従業員教育	環境保全に関する社員集合教育と 各部門での教育 環境委員会等での取組み	100 人/年 毎月実施
4	地域社会への 参画	工区共同による清掃活動 事業所周辺の清掃活動	1 回/月 1 回/年

以上